

【全国学力・学習状況調査結果（教科）】

	自校	尾道市	広島県	全国
国語	58	65	65	64.6
数学	53	57	57	57.2

【市学力検査（対全国比 %）】

	1年生	2年生
国語	100.4	95.5
数学	103.6	97.6

【全国学力・学習状況調査結果（質問紙調査）『当てはまる』+『どちらかといえば、当てはまる』の%】

質問番号	質問事項	自校	尾道市	広島県	全国
33	1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	77.5	74.9	81.8	81.0
37	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	85.6	78.2	80.0	77.8

【課題】

国語では、2・3年生で特に「書くこと」の領域の正答率が、全国平均と比べて2年生で-8.6ポイント、3年生で-7.5ポイントと低い。数学では、全学年で「図形」の領域の正答率が全国平均と比べて1年生で-2.4ポイント、2年生で-4.7ポイント、3年生で-9.1ポイントと低い。

【めざす姿】

- 情報を収集し、論理的に考え、自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができる生徒の育成。
- 図形の基礎的な概念や性質について理解を深め、それを活用して問題の発見や解決に主体的に取り組むことができる生徒の育成。

【めざす姿に向けた取組の具体（2学期）】

- 各教科でレポートなどを活用し、書くことによる表現活動を充実させる。
- 「読書活動推進校」として、ブックトークなどの言語活動を充実させる。
- 書くことが苦手な生徒をICTで支援する。

【検証】

学校評価アンケートにおいて、「授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝わるように発表を工夫しています」と応える生徒は69.6%であった。

【めざす姿に向けた取組の具体（3学期）】

- 数学の授業では、生徒の教え合い活動を充実したり、「オリジナル県章をつくろう」など、図形を活用する単元を開発したりする。
- 美術科では図形を活用してスタンドグラスをデザインする。
- 帰りの会で1分間スピーチを実施する。

【検証】

定期試験の「図形」及び「書くこと」の領域の正答率を確かめる。

--	--

--	--